

**平成26年度 土木部
6月補正要求概要**

**平成26年6月2日
福島県土木部**

平成26年度 土木部 6月補正要求概要

補正予算の概要

- 1 東日本大震災からの復旧・復興に必要な事業に係る補正を行います。
- 2 国の交付金の内示差に係る補正、予算の組換え等を行います。
- 3 その他、緊急に必要なとなる経費の補正を行います。

補正予算の規模

一般会計 81億8,841万円

- 東日本大震災からの復旧・復興関連経費
102億4,337万円
- 国の内示差、予算の組換え等
△ 26億1,323万円
- その他
5億5,827万円

主な事業内容

東日本大震災からの復旧・復興関連経費

- ・東日本大震災からの復旧・復興を支援する道路整備を推進します。
30億9,128万円 P.1
- ・津波被災地における復興まちづくりと一体となった道路整備を推進します。
4億9,440万円 P.2
- ・東日本大震災により被災した公共土木施設の復旧を推進します。
66億5,596万円 P.3

東日本大震災からの復旧・復興を支援する道路整備を推進します。

事業の概要

○震災及び原子力災害からの早期復旧・復興に向け、「県土連携軸・交流ネットワーク基盤強化プロジェクト」を進めます。

◇交付金事業(道路)(再生・復興)

◆いわき石川線(才鉢工区)計画延長L=約3km



H26. 4. 5法面崩壊
(全面通行止)



至 いわき市街

いわき市遠野町の現状状況
(物流に支障)

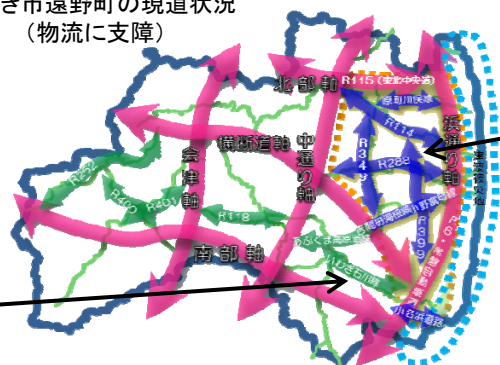
急峻な地形を避けた
バイパス化を図ります

◆国道399号(掛札峠)計画延長L=約0.7km

峠部の頂上付近を掘下げて
道路の勾配を緩くします



掘下げる



いわき石川線(才鉢工区)

国道399号(掛札峠)

復興を支援する道路
を整備します。

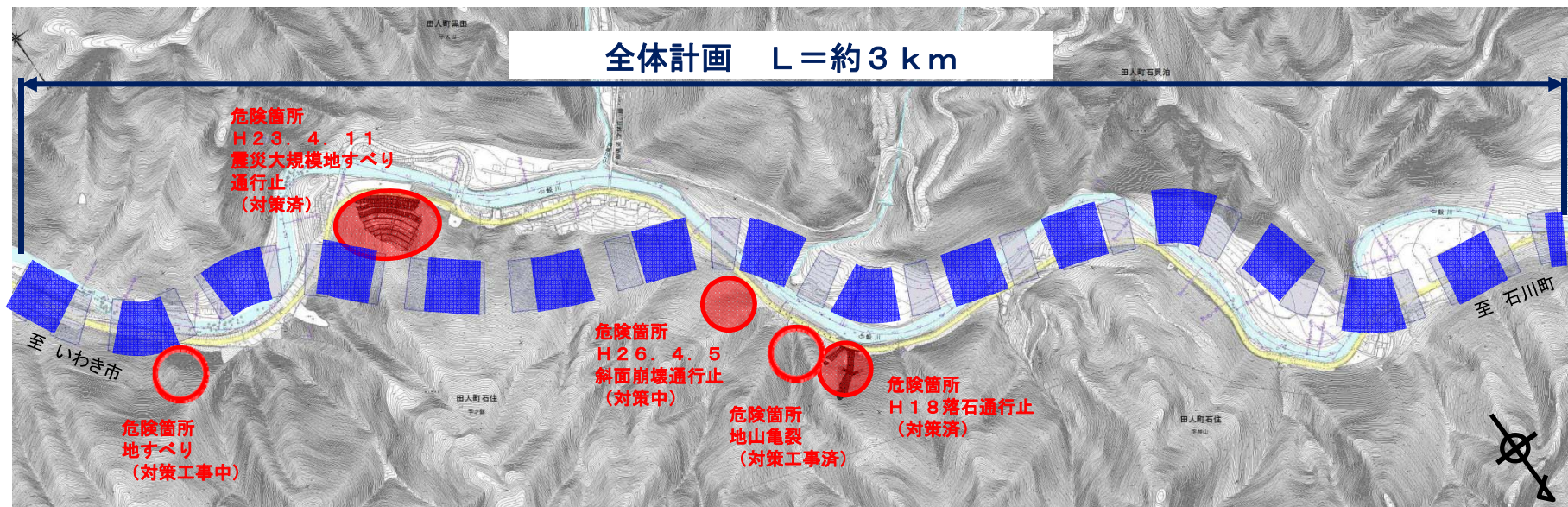
いわき石川線(才鉢)について ~計画を前倒し、現地測量に着手します~

県道いわき石川線は、小名浜港を有するいわき地域と県中や県南地域を結び、地域の振興と生活にとって重要な道路です。しかし、いわき市田人町石住字才鉢地内では、東日本大震災や大雨等により、度々通行止が発生していることから、本区間内の危険箇所5箇所を回避する抜本的な整備をさらに加速させます。

【いわき石川線才鉢工区の整備概要】

延長 約3.0km 車道幅員6.5m 全幅員9.0m
 期間 平成23年度～平成30年代前半

◆いわき石川線(才鉢工区)



※平成25年9月26日説明会資料による

平成26年度の事業内容

当初予算 80百万円 : 設計(予備)・調査(地質等)
 6月補正 20百万円増額 : 現地測量(中心線等)

津波被災地における復興まちづくりと一体となった道路整備を推進します。

事業の概要

○震災からの早期復旧・復興に向け、「津波被災地等復興まちづくりプロジェクト」を進めます。

◇復興交付金事業

◆相馬巨理線(新地工区) ほか

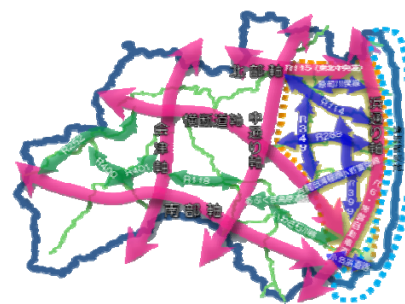


新地町沿岸部(現在の状況)



復興イメージ

新地駅周辺の被災時の状況



相馬巨理線(新地工区)

津波被災地の復興を支援する道路を整備します。

東日本大震災により被災した公共土木施設の復旧を推進します。

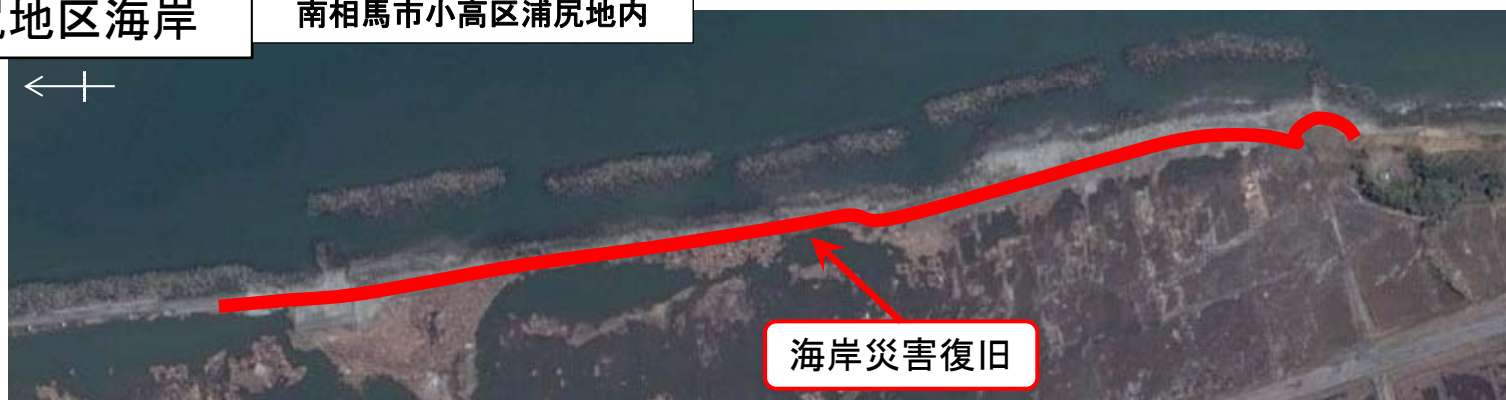
事業の概要

地震や津波で被災した河川、海岸、道路等について、災害復旧工事を実施します。

◇公共災害復旧事業(再生・復興)

浦尻地区海岸

南相馬市小高区浦尻地内



海岸災害復旧

井出地区海岸

双葉郡檜葉町井出地内



海岸災害復旧